

金沢大学環日本海域環境研究センター臨海実験施設利用者

新型コロナウイルス感染症対策（利用者向け）

2021年4月20日～当面の間

臨海実験施設をご利用される方へ

- 本学 Web サイトの「新型コロナウイルス感染症にかかる対応について」における「金沢大学の活動指針」の「出張・旅行」対応レベル、「流行地域について」に従い、利用の可否を判断させていただきます。対応レベルの上昇により利用直前でもキャンセルさせて頂く場合があります。
- 利用開始2週間前より、人との接触や外出を控えて頂くようお願いします。
- 利用開始前1週間分の健康チェックシートをご提出頂きます（別紙）。発熱・風邪症状等の体調不良がある方、過去14日以内に新型コロナウイルス感染者と濃厚接触した方はその旨を申し出て、利用を自粛して下さい。
- 利用者ごとに当施設教職員内の担当者を決めて対応させていただきます。
- 敷地内では必ずマスクを着用し、密閉・密集・密接を避けて行動して下さい。
- 各所にアルコール消毒液を用意しておりますので、こまめに消毒を行って下さい。
- 非接触型の体温計を用意しておりますので、朝夕2回体温測定を行って下さい。
- 体調に異変を感じた際は、各自で別紙連絡先へご連絡下さい。その旨を当施設教職員にもお知らせ下さい。利用終了後の体調やPCR検査の結果についてもご連絡下さい。

宿泊棟をご利用される方へ

- 1室あたり2名でのご利用とするため、利用者数の上限は18名です。
- 密集・密閉を避けるため、食堂は時間と位置を分散して使用して下さい。
- 大浴室はできる限り少人数で使用して下さい。
- 各所にアルコール消毒液を用意しておりますので、こまめに消毒を行って下さい。
- 利用者退出ごとに、当施設職員が消毒作業を行います。前の利用者退出後、ご利用開始までにお時間を頂くことがございます。